



婦人科腔式手術を受けられる方へ

氏名：@PATIENTNAME 様

	手術前日 入院日	手術当日		術後 1 日目	術後 2～5 日目 (退院日)
		手術前	手術後		
日付	/ ~ /	/		/	/ ~ /
注射		水分・栄養補給のための点滴を、午前 7～10 時頃から行います。	<ul style="list-style-type: none"> 持続して点滴を行います。 背中チューブから、痛み止めが少しずつ入ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴 500ml を 2 本行います。 貧血があれば、造血剤の注射をする場合があります。 	
内服	夜、眠れないようであれば、安定剤をお渡しします。		<ul style="list-style-type: none"> 背中からの痛み止めが効かない場合には、座薬を使用することがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査結果によって、お薬が追加になることがあります。 	
検査・処置	<ul style="list-style-type: none"> 弾性ストッキングのサイズを決めるために、足首とふくらはぎの採寸を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー後は、ストッキングをはいてお部屋でお待ち下さい。 医師の診察がある場合もあります。 麻酔後、手術室で尿管を入れます。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管が入っています。 時間毎に看護師が検温に参ります。 翌朝まで、足のマッサージ器をつけます。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝、血液検査をします。 尿管を抜きます。(場合によっては尿管を抜く日が変わることがあります。) 	術後 2 日目： <ul style="list-style-type: none"> 回診時に、背中チューブを抜きます。 術後 4 日目： <ul style="list-style-type: none"> 退院前の診察があります。 血液検査と尿検査があります。
活動	制限はありません。		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です。 血液の循環をよくするために、麻酔が覚めたら、足の屈伸をしましょう。横向きになっても良いです。 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上でしっかり体を動かしましょう。 尿管が抜けたら、歩けるようになります。※最初の歩行(トイレ歩行)は看護師が付き添います。必ず看護師へ知らせて下さい。 	制限はありません。
食事	夕食をお出しします。深夜 24 時まで制限はありません。	深夜 0 時から絶飲食です。医師の指示により、変更する場合があります。	足の痺れがなくなれば、水分を摂ることができます。必ず看護師にご相談ください。	昼食から食事開始です。	
清潔	点滴開始までは、入浴・シャンプーが可能です。手術後しばらくは、シャワーができません。			術後 1 日目： 看護師が着替えて、体を拭きに参ります。	
説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院診療計画書をお渡しします。 担当看護師から、入院中のスケジュールについて説明があります。 手術であるため緊急の事態が起こる場合もあります。手術当日は必ず御家族の来院・待機をお願い致します。 	<ul style="list-style-type: none"> Tシャツ、ブラジャー等、上半身の下着は脱ぎ、ショーツと病衣一枚になってください。 指輪などの金属類、コンタクト、義歯は外してください。 化粧やマニキュアは落としてください。 	術後は安静をはかれるように、大人数・長時間の面会はお控え下さい。	◆ 退院後の注意点について	<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可が出れば退院が決定します。希望日をお知らせ下さい。 診断書が必要な方は、退院の前日までにお申し出下さい。 退院後の注意点について説明します。 指定された再診日がある方は受診して下さい。 痛みがとても強い等、気になる症状がある時は、受診日以外でも受診して下さい。 TEL：0824-65-0101 (電話交換につながります。受診希望の旨をお伝え下さい)

※病状に応じて予定は変更になる場合があります。ご質問、ご不明な点などありましたら、担当看護師におたずねください。